



Vol 7 2017 9 15 マニラ日本人学校 大西 啓就(更別村立更別小学校在籍)



Salamat Po = ありがとう。
たくさんの感謝の気持ちを忘
れずマニラの様子を伝えてい
きたいと思います。

夏休みが終わり、9月末にあるMJSフェスティバル(学習発表会)に向けて一色の日本人学校。9・10月は、雨期に伴い週の半分以上が雨の週も…。北海道には、雨期が無いので何とも不思議です。

International school MANILAを見学しました

職員の研修で毎年、マニラにある公立学校・私立学校・特別支援学校などを見学に行ってています。今回は、日本人学校から徒歩5分にあるインターナショナル・スクールに行ってきました。日本人学校の児童・生徒も毎年10~20名程度、途中からインターナショナル・スクール(通称IS)に行く子がいます。日本から来た子ども達は、日本人学校かISか選択に迷うみたいです。(特に小学生高学年以上)とにかく驚きの学校施設を紹介します。

基本情報(International School Manila)

Elementary school (8年間) Kindergarten(幼稚園) 3~6歳 G1~4(6~10歳) 750名

Middle School(4年間) G5~8(10歳~14歳 中2まで) 750名

High School (4年間) G9~12(高校まで) 800名の3つカテゴリーが一つになった 計約2200名のマンモス校
1クラス約20~25名 各クラス担任とアシスタントの先生がいる。先生の数は230人、アシスタントの先生が100人。先生方は、アメリカ・イギリス・オーストラリア人が8割を占めるそうです。

子ども達は、80か国の人達がいて、アメリカ人26%、フィリピン人15%、韓国人8%、日本人・インド人・オーストラリア人が6%と続く。日本の子ども達は、約150人通っています。

ちなみに1年間の学費は、**小学生で約400万円。**自分の子どもも通わせたいなあと思う反面(実際、こんな学費払えませんが…。)この学校を出て、日本の学校に戻ったらどう感じるのだろうと思いました。



60m×25mの室内育館
が4つ。学年・種目によって
分かれています。



室内に体操用の鉄棒、平行
棒なども完備。低学年が授
業をしていました。



ボルタリングの壁。高さ
は20m以上あったよ
うな…。

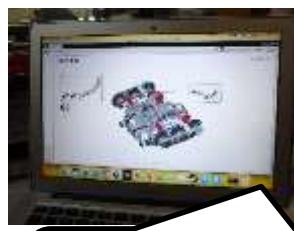


中1以上は、全員ノートPC
を持参。ここでメンテナン
スやPC機器が買えます。

この他にも900人入る音楽
ホールなど、日本の大学(それ
よりも施設は凄い)のイメージ
でした。圧倒されました。学年
が上がるに連れ、教科の選択
が増え、映像技術やジャーナ
リズムの授業など専門性を高
める授業も多いようです。とに
かく刺激をたくさん受けて帰っ
てきました。



美術室には、3Dプリンター
が8台も完備されていま
した。



授業見学は、中1・2の技術「ロボティクス」。300
ある部品を自由に使いロボを作るというまさにハイテク
な授業でした。

